



# 愛宕幼稚園だより 9月号

令和4年9月1日(木) 園長 武田祐子



## 2学期始業式 ～園生活が始まりました！～

1日(木)に2学期始業式を行いました。本園は幼稚園型認定こども園として、小学校や中学校、高等学校と同じように3学期制をとっています。学校では生活や学習が始まる「節目」として、始業式は大切な儀式的な行事として位置づけられています。愛宕幼稚園でもイラストに示した「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」

(文部科学省)のもと、始業式では「健康な心と体・自立心・規範意識の芽生え」を念頭に置いて、夏休み(幼稚園部)やお預かり保育を終えた子どもたちが、2学期からの園生活へとスムーズに移行できるカリキュラムを準備しています。始業式の園長先生のお話では、「夏休みの間に心も体も成長したこと」「お着替えやお片付けな

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の整理イメージ

資料2



【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿】

ど自分のことができるようになったこと」「お約束を守って先生やお友だちと仲良く過ごすこと」を伝えています。子どもたちは今日からまた園での生活が始まることや、クラスの様子など新しい発見を、ご家庭で聞いてほしいと願っています。ぜひ、子どもたちの可愛い驚きや喜びに耳を傾けて、「よく見つけたね!」とほめてあげてください。この時期にほめられることが、大人への信頼感や愛着形成につながり、人間形成に大切な自己肯定感や自己有用感となります。

## 夏休みを終えて「子どもたちは宝もの」(保護者の皆さまへのお願い)

長期の休みや再び園生活が始まると、心と体の調子が優れず「行きたがらない」と悩むお子様やご家庭もあるかもしれません。子どもたちはいろいろな形のSOSを出します。「朝の支度や食事に時間がかかる」「感情の起伏が激しい」「泣き出したりぐずったりする」などの兆候です。この時に大人は「たいしたことはない」と受け流さず、小さな声に耳を傾けてほしいと思います。子どもが「自分のことをわかってくれている」と思えるためには、ただ聞くことも大切です。園ではその役割を保護者のみなさまに寄り添い連携して行います。その中心はお子様に近い担任や職員となりますが、園長(武田)や教頭(樺島)にも遠慮なくご相談ください。子どもたちはかけがえのない「宝物」です。9月より本園相談役、大島弘枝先生の「相談室」も開設しています。詳しくはHPやインスタグラムに掲載しています。お電話かコドモンにてお知らせください。



## 【重要なお知らせ ～ 秋の大運動会 ～】

10月8日(土)は、第46回秋の大運動会です。9月より本格的な練習に入ります。愛宕の特長である体操教室や、日ごろの園生活・戸外遊びで身に付けた運動能力・運動技能を思いきり発揮してほしいと願っています。今年こそは飯塚高校グラウンドにて幼稚園全学年で開催する予定でしたが、コロナ感染が収まっておらず、子どもたちや保護者の皆さまの安全・安心を第一優先として、愛宕幼稚園運動場にて学年ごとの開催とすることを決定いたしました。雨天順延の場合は9日(日)、順々延の場合は10日(月)に2歳児ペンギン・イルカ組は15日(土)0・1歳児ラッコ・アヒル組は22日(土)に実施いたします。学年ごとにはなりますが、子どもたちの頑張る姿に声援をお願いいたします。詳細等につきましては、改めて文書を保護者様へ配付いたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



## 雑費について

(幼稚園) 9月の雑費徴収金は以下の通りです。\*9月20日(火)に銀行引き落としとなります

### 【幼稚園部】

- 施設拡充費 1,000円 ・給食(主食費) 1,000円 ・給食(副食費) 4,500円 ・冷暖房費 340円
- 雑費：運動会用品・発表会用品・スケート代・製作費・発表会会場費他
- 年長 15,000円 (卒園アルバム代 7,000円、学習絵本代含む)
- 年中 6,000円 (年中の「みかん狩り」は別途に費用徴収)
- 年少 5,000円 (年少の「みかん狩り」は別途に費用徴収)



### 【保育部】

- 施設拡充費 1,000円 ・給食(主食費) 1,000円 ・給食(副食費) 4,500円 ・冷暖房費 340円

## 父母の会寄付金目録

園の教育充実費として、絵本等を購入させていただきます。

愛宕幼稚園父母の会 寄付金目録  
金 30,000 也 図書充実費として

## 愛宕幼稚園の紹介動画 ～ 〈ブログ・Instagram〉ぜひご視聴ください！ ～



7月の保護者アンケート、ご回答ありがとうございました。昨年度の満足度90パーセントから、本年度はさらに95%まで向上することができました。課題であったホームページでのお知らせやブログの掲載、フォトの月ごとの写真掲載の改善により、93%(10%UP)することができました。今後とも「愛育」のもと、子どもたちの可能性が広がる園づくりを目指してまいります。

## 学校評価委員会 ～ これからの教育の充実に向けて ～

8月24日(水)に令和4年度第1回学校評価委員会を開催しました。本園の本年度の経営方針と具体的な方法をご説明しながら提案いたしました。各委員から伝統的ある愛宕幼稚園の評価とともに、21世紀型の認定こども園としての役割や期待について、たくさんの実践的なご意見をいただきました。評価関係者の皆さまは以下の通りです。

委員の皆様のご意見とご感想は、次号に掲載いたします。

|              | お名前(敬称略) | 備考              |
|--------------|----------|-----------------|
| 令和4年度学校評価委員長 | 安永 卓夫    | 平成20年度父母の会会長    |
| 令和4年度学校評価委員  | 三成 由美    | 中村学園大学栄養科学科特任教授 |
| 令和4年度学校評価委員  | 垂水 直樹    | 近畿大学九州短期大学保育科教授 |
| 令和4年度学校評価委員  | 上野 伸五    | 平成18年度父母の会会長    |
| 令和4年度学校評価委員  | 深田 陵市    | 令和4年度父母の会会長     |



### 〈園児・教育の重点施策〉

1. 幼児教育で身に着けたい「10の姿」、幼小連携教育事業
2. 愛宕メソッド…\_(正課と課外の質の向上)
3. 情報発信…保護者だより(保護者の意見の掲載)
4. ICT 情報発信…ブログ、Instagram の活用

### 〈職員の重点施策〉

1. 職員組織…幼稚園部・保育部学年チーム制、目標面談  
学年チーム10分間研修、個人保育ノート
2. 業務組織…園務分掌の改編、年間計画の見直し統合
3. 事故報告書の提出…けがや事故の防止と周知徹底